

新型コロナウイルス感染対策へのご理解とご協力に感謝いたしております。

年度末に際して、新型コロナウイルスに関する対応状況

3月21日に「まん延防止等重点措置」は解除となりましたが、新型コロナウイルス（オミクロン株）の都内新規感染者数は前週比では減少が見られるも、依然高い水準で推移いたしております。

こうした中で、町田福祉園におきましても、年明けから2月下旬にかけて、スタッフと利用者様複数名の感染が確認され、保健所の指導のもと、適宜な療養と感染拡大を防ぐ様々な対策を行ってまいりました。

3月22日現在、さらなる感染拡大の傾向は見られておりません。

今後とも徹底した感染防止策を講じながら運営を継続させていただき所存でございます。

皆様のご理解とご協力に深く感謝いたしております。

町田福祉園職員および園関係者のPCR検査を継続して、6月まで延長実施いたします。

町田福祉園では、より厳格に新型コロナウイルス感染対策を行う為、2021年5月10日より、支援スタッフ・事務系スタッフ・活動ボランティア・看護師・給食関係者など総勢223名を対象に、全員、毎週1回のPCR検査を実施いたしております。

現在の予定では、6月配布分までは検査を実施する予定です。

たとえ感染者数が減り、感染の確立が下がったとしても、職員及び関係者が、外部よりウイルスを持ち込んでしまう可能性に常に留意して、消毒と衛生管理を徹底し、園内感染とクラスターの発生を防止していきます。

また、屋内の支援の場面では、職員関係者の勤務前の健康チェックはもちろんのこと、利用者様の体調管理にも細心の注意を図り、利用者様にも職員にも体調不良者がいない場合も、感染対策装備を日常的に着用し、支援の場を離れるごとに廃棄し、次の支援時にまた新たに装着しています。

さらに、僅かでも感染の兆候がある場合は、病院に準ずる防護ガウン等の装備を装着し、利用者様、支援場面ごとにエプロンや手袋の交換を消毒しながら行っています。

これら装備の切り替えは状況に応じて瞬時に変更して、大切な利用者様への感染を防いでまいります。

皆様におかれましては、棟内へのご入場をご遠慮いただくなど、ご不便をおかけいたしておりますが、ご理解・ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

庶務係



屋内支援での感染対策



日常の支援時の感染対策



体調不良や発熱の方がいらっしゃる時

『社会福祉法人 清水基金』福祉車両購入助成事業に選ばれました (新型コロナウイルス感染対策としての送迎車両です)

町田福祉園通所部では、車椅子をお使いの方や強度行動障害の方を含めて、様々な個性の利用者様ほぼ全員を車両にて送迎させていただいております。こうした在り方により、公共交通機関を利用された通所よりも、新型コロナウイルスの感染リスクが少なく、事実、第6波の全国的な感染拡大に至る前までは、ほぼ感染事案がありませんでした。

そうした、町田福祉園の送迎体制について、『社会福祉法人 清水基金』様より評価をいただき、本年1月に送迎用車両の購入助成の決定をいただきました。

まだまだ先が見えないコロナ禍ではありますが、こうした車両を有効に活用し、利用者様お一人お一人が望まれる日中活動に参加できる活動の場を、継続的に提供させていただけるように努力いたしてまいります。



今回購入助成していただけるのは、トヨタハイエースウエルキャブシリーズ（車いす4台搭載仕様）です。購入助成は次年度前半中に実施されます。

事業推進係